

平塚氏(川崎医科大学教授)を表彰

松岡良明賞 放射線治療で功績

松田理事長から松岡良明賞を贈呈される平塚氏



がん征圧月間(9月)に
合わせ、がん撲滅に功績の
あった個人、団体を顕彰す
る第24回「松岡良明賞」の
贈呈式が6日、岡山市北区
柳町の山陽新聞社であり、
川崎医科大学(倉敷市松島)
放射線腫瘍学教授の平塚純
一氏(64)＝川崎医療福祉大

医療技術学部診療放射線技
術学科長＝に、表彰状など
が贈られた。
山陽新聞社会事業団の松
田正己理事長が「がん撲滅
に多大な功績があった」と
たたえ、賞状と賞金100
万円を手渡した。平塚氏は
「生活の質(QOL)を維

持できるがん治療を心掛け
てきた。大学関係者ら支え
てくれた皆さんに感謝した
い」と謝辞を述べた。

平塚氏は放射線治療の専
門家。乳がんや前立腺が
んの治療に多く携わって
きた。新しいがん治療法
として注目されている「ホ
ウ素中性子捕捉療法(B
NCT)」の臨床研究で
は頭頸部がん治療などで
実績を挙げ、2011年
から4年間、日本中性子捕
捉療法学会の会長を務め
た。

松岡良明賞は山陽新聞社
の元社長、故松岡良明氏の
遺族から寄託された基金を
もとに創設。佐々木勝美相
談役が1千万円を寄託し、
増額された。(伊丹友香)

山陽新聞に動画